

映画にもなった小説「火天の城」で安土城築城の棟梁「②



寺門・石碑と立て看板

名古屋市内熱田区内の歴史の古いものでは、「① 源頼朝の出生地」と伝えられる場所が熱田神宮の近くにあり、熱田神宮大宮司の藤原家の娘が源義朝に嫁ぎ、後の源頼朝を産んだ場所と伝えられているのが、現在の「宣願寺」です。国道一九号線からお寺の門と共に石標を見ることが出来ます。

ご当地自慢

あつたく
「熱田区の史跡」

87

名古屋事務所



現在の公園



七里の渡しの石標

※時代は変わって遠くに東海道新幹線が見えます

「③ 宮宿・七里の渡跡」は、東海道五三次の宿場・七里の渡しを復元した公園として整備されています。宮宿は東海道最大級の宿場で、熱田神宮参拝者、東海道のり者、お伊勢参りなどの人で賑わいました。また、桑名宿への船渡し場でもありました。



立て看板

岡部又右衛門の家の跡」が国道一九号線、二二号線の起点すぐ近くにありま。現在は、コンビニになって、立て看板があるのみで当時の痕跡を偲ぶことはできません。



堀川沿いの護岸跡

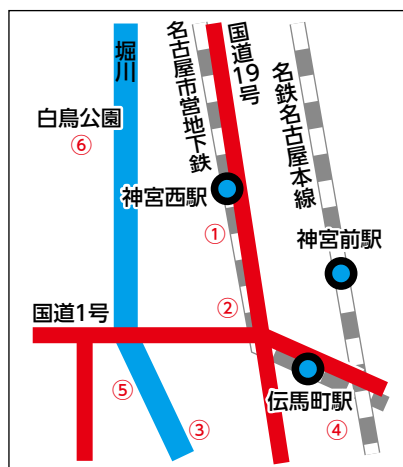
「⑤ 空襲跡」は、昭和二十年六月九日に熱田周辺が空襲を受けました。当時、この付近にも軍需工場があり、堀川の護岸に残った弾痕が今も残してあります。近くにあった「白鳥貯木場」にも爆弾が投下され、水柱が高く上がったことです。



発祥地石碑

地下鉄伝馬町駅近くには、「④ 都々逸発祥の地」があります。宮宿で発祥し、はじめは「熱田神戸節」と言われていましたが、後に江戸で流行し、都々逸として親しまれています。

※「熱田白鳥の歴史館」では、安全にご利用いただくため、感染症予防対策を実施しています。



◆アクセス
【公共交通】名鉄 神宮前駅、名古屋
市営地下鉄 神宮西駅 伝馬町駅
地下鉄伝馬町駅を起点に④③⑤②①⑥
の順で歩くと約四km(一時間)のコー
スになります。

また、かつて尾張藩の「⑥ 御材木場(後の国有林の白鳥貯木場)、御船蔵跡」が現在の白鳥公園周辺にあったことを示す石碑が太夫堀の畔にあり、日本最大級の水中貯木場がここにあったことを太夫堀とともに記しています。詳しくは、隣接する「熱田白鳥の歴史館」でもご紹介しています。新型コロナの影響で、疲れた心身を屋外の史跡巡りなどで気分を転換させてはいかががでしょうか。